

政務活動費収支報告書

平成28年4月5日

福知山市議会議長
田 中 法 男 様

会派名 希望の会
経理責任者 西田 信吾



平成27年度 政務活動費収支報告書の提出について

福知山市議会政務活動費の交付に関する条例第7条第1項及び第2項の規定に基づき、下記のとおり平成27年度政務活動費収支報告書を提出します。

記

1 収 入

政務活動費 825,000 円

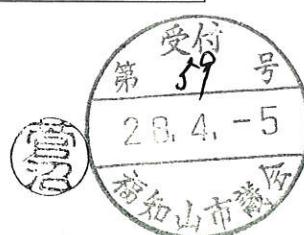
2 支 出

(単位:円)

科 目	金 額	備 考
調査研究費	434,519	高知、熊本、鹿児島を視察調査
研 修 費	369,918	大津、金沢市において研修
広 報 費	0	
広 聴 費	0	
要請・陳情活動費	0	
会 議 費	0	
資料作成費	20,493	コピー用紙、インク
資料購入費	0	
人 件 費	0	
事 務 所 費	0	
合 計	824,930	

3 残 額 70 円

(注) 備考欄には、主たる支出の内訳を記載



希望の会

(様式1)

平成28年4月5日提出

福知山市議会議長 様

会派名 希望の会

代表者名 桐村一彦



政務活動費研究研修視察報告書

- 1 研修年月日 平成 27年 7月14日(火)～7月16日(木)
- 2 視察研修先 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 電話077-578-5931
全国市町村国際文化研修所(国際文化アカデミーJIAM)
- 3 参加者氏名 高宮辰郎・桐村一彦・西田信吾 3名
- 4 経 費 研修参加費 29,550円(9,850円/1人あたり)
振込料 432円
旅 費・交通費 17,460円(5,820円/1人あたり)
合 計 金 額 47,442円
- 5 研修項目 平成27年度市町村議会議員研修
「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」
講師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科
教授 稲沢克祐 氏
- 6 資 料 視察研修行程表・写真・資料(別添資料 1)
- 7 経費精算書 (様式3のとおり)



(様式2-1)

日 時 平成27年7月15日(水)～16日(木)
9:00～17:00、9:00～12:00

講 義 「自治体決算の基本と実践～行政評価を活用した決算審査～」

講 師 関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科 教授 稲沢克祐 氏

研修内容

第1部 自治体決算に基礎

変革に時代：ストックサイクル(ヒト、モノ、カネ)の変化

ひと 人口減少 高齢社会

もの 道路や橋、施設も高齢化する

今後の更新費用日本全体で年8.2兆円今後50年間で、
400兆円の負担

おかげ これから的地方財政の課題

国債残高・地方債残高 合わせて、1000兆円を超える

人口減少による財政的インパクト 税収減

民生費によるクラウディングアウト 高齢者減⇒消費が減

自治体決算の基礎

「決算の結果を見て、予算を審議する」 決算から予算へ：連続性で考える。

××1年度決算審査における質問

「○○○という政策課題について、×××の対応が求められているのではない
か」 ⇒ 行政側の答弁：「検討します」

××3年度予算審議における質問

「決算審査の氏に質問し、検討しますとされた×××については、どのような
検討がなされたのか」

決算の流れ

1. 会計管理者による決算調整 2. 監査委員による審査・意見

3. 議会による審査・認定 4. 総務大臣に報告 5. 住民に公表

必ず前年度と比較する 調査決定額==比較が大事

収入未済額を繰り越した場合、

どのような対応？どのように変動したか？放置しないでほしい。

決算審査における着眼点

決算審査においては、財務数値、財産のそれぞれの視点から、まず分析する。

財務数値の視点

決算規模の年度比較 決算収支の状況の年度比較 予算の執行状況の分析

財政構造の分析 地方債および債務負担行為の状況

財産の状況

財産の実在性を確認 異動増減内容、妥当性 適切な対策が検討されているか

目的外使用は 不法占拠は
決算統計の分析 健全性 弾力性 財政力
どのように、お金が集まて来るのか どのように、お金を使うのか
財政分析

視点1 財政収支：分析の基本

形式収支=歳入決算額-歳出決算額

実質収支=形式収支-翌年度へ繰り越すべき財源

実質収支比率=実質収支額÷標準財政規模×100

単年度収支=当該年度の実質収支-前年度の実質収支 会計年度独立の原則

視点2 弾力性分析：どれだけ機敏に対応できるか 動脈硬化は進んでいるか
経常収支比率 経常的経費から経常特定財源引いたものを経常一般財源で
割る。 小さい（大きい）ほど、臨時の経費に充てることのできる経常的一般財源が多い（少ない）

経験的には、町村70%、都市75%、これがそれぞれ75%、80%を超えると弾力性を失いつつある。

視点3 歳入分析：分権の基本

財政力指数=基準財政収入額÷基準財政需要額 1を超えると普通交付税

不交付団体 1に近い団体ほど、普通交付税算定に当たっての「留保財源」
が大きい

第2部 公会計制度改革の理解

発生主義の導入 会計の基礎と測定の焦点

アカウンタビリティ（社会、経済、歴史的、国際的）

地方自治体等の財務報告目的

アカウンタビリティの評価

年度の運営成果の評価

提供できるサービスの水準と債務弁済能力の評価

財務書類4表の理解と分析の視点（貸借対照表の中心に）

世代間の負担の公平性

第3部 行政評価（非財務数値）

対案改善シートを作成する

（議会独自の評価シート 行政独自の評価シート）

財務会計システムに乗せる 評価シートを読み取ることが重要

課題を見つける視点 必要性⇒妥当性⇒効率性⇒有効性

手段⇒⇒⇒⇒⇒目的 手段⇒⇒対象⇒⇒意図⇒⇒目的

（別添資料）

写真・資料等

(様式1)

平成28年4月5日提出

福知山市議会議長様

会派名 希望の会

代表者名 桐村一彦



政務活動費研究研修視察報告書

1 研修年月日 平成 27年 7月29日(水)～7月31日(金)

2 視察研修先 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 電話077-578-5931
全国市町村国際文化研修所(国際文化アカデミーJIAM)

3 参加者氏名 高宮辰郎・西田信吾 2名

4 経 費 研修参加費 21,000円(10,500円/1人あたり)
振込料 432円
旅 費・交通費 11,640円(5,820円/1人あたり)
合 計 金 額 33,072円

5 研修項目 平成27年度市町村議会議員研修[3日間コース](地方議員のための政策法務～政策実現のための条例提案に向けて)

① 講義「地方議員と政策法務」及び「演習導入」

講師 政策研究大学院大学教授 井川 博 氏

② 講義「法制執務の基本」

講師 関西学院大学法学部教授 吉田 悅教 氏

③ 演習「条例立案演習」

指導 井川 博 氏 吉田 悅教 氏

④ 演習「発表・意見交換・講評」

指導 井川 博 氏 吉田 悅教 氏

6 資 料 視察研修行程表・写真・資料(別添資料 1)

7 経費精算書 (様式3のとおり)



(様式2・1)

日 時 平成27年7月29日(水) 午後13:00~14:10、15:50~17:00
講 義 「地方議員と政策法務」及び「演習導入」
講 師 政策研究大学院大学教授 井川 博 氏

研修の内容と評価

はじめに、本研修は大変人気のある研修なので希望者が多く抽選になったことを説明。

「地方議員と政策法務」

1. 地方議会と政策法務

- ・重要視される自治体の法務
- ・議会による条例制定 → 少しづつ増加している

※条例を作ることも大事だが、チェックすることが大事

2. 条例制定の対象と限界

- ・条例制定権の対象 → 自治体の事務に属する事項が対象（国の事務等は対象外）
- ・条例による罰則の制定 → 行政罰（行政上の義務違反に対し科される罰）、秩序罰（過料）
- ・法律と条例との関係 → 未規制領域（国の法令が規制していない分野）
→ 別目的（国の法令で規制している対象であっても別の目的から規制する場合）

・条例制定が違法 → 国の法令と同一事項に同一目的でより厳しい規制をする場合

3. 条例制定のポイント

- ・条例制定の必要性、目的の明確化 → 立法事実（条例の基礎となりそれを支える一般的な事実）の検証

※立法事実が重要

- ・条例で規定すべき内容の検討 → 目的達成のため、どのような事項を規定するか
→ 条例の有効性（実効性）の確保
→ 条例の執行に要する経費の検討（効率的な自治体経営）

4. 条例制定と議会

「演習導入」

1. グループ別の討議・検討について

- ・自治体の実態を踏まえて検討すること。（具体的なイメージ）
- ・条例の必要性、目的、規定すべき内容を先進自治体の条例などを参考にして検討すること。

2. 「発表資料」等の作成について

- ・条例大綱を作成する

3. 条例の発表、意見交換について

- ・条例制定の目的、内容、特徴、効果などについてグループ別に説明する。

4. 役割分担について

- ・座長、書記、発表者、質問者、司会者の役割を決める。

(様式 2-2)

日 時 平成27年7月29日(水) 午後14:45~15:35

講 義 「法務執務の基本」

講 師 関西学院大学法学部教授 吉田 悅教 氏

研修の内容と評価

「法務執務の基本—条例の立案—」

1. 条例の構成

社会規制は

- ・法（条例を含む）
 - ・規範
 - ・市場
 - ・アーキテクチャー（物理的な仕組み—ハード）

七二

条例の位置づけは右図のとおり

条例の構成け

- ・公布文、公布年月日、署名
 - ・条例番号・題名・制定文、前文・目次と章、節等の区分

による。

2. 条例（案）の作成

条例の作成は次の3通りがある。

- ① 市が作成 ②議員が作成 ③住民が提出
 - ・公布文 → ○○条例を公布する
 - ・題名 → 適切、簡潔、親しみに留意すること
 - ・年月日、条例番号 → 条例を特定するために必要。
 - ・条、項 → 条例は2項までが原則
 - ・目的規定のパターン → ①目的のみ ②手段と目的
③手段と目的と究極的目的（・・・よって・・・に資する）

3. 条例立案の留意事項

- ・正確性、明瞭性、平易性が重要

※罰則を入れる場合は検察庁と協議すること。構成要件、バランスが不可欠。

4. 用字·用法

補足資料で説明

5. 条例の用語

補足資料で説明

6. 条例の改正

(様式2-3)

日 時 平成27年7月30日(木) 9:25~19:30

演 習 「条例立案演習」

指 導 井川 博 氏 吉田 悅教 氏

研修の内容と評価

10班(テーマにより各班は5名から7名)に分かれて条例の立案演習を行った。

班構成は別添資料。

班別に立案する条例のテーマは次の通り。

1班から4班まで	空き家等の適正管理に関する条例
5班、6班	議会基本条例
7班、8班	住民参加条例
9班、10班	住民活動推進条例

高宮は4班、西田は2班にそれぞれ所属して「空き家等の適正管理に関する条例」をテーマとして演習を行った。

各班において担当を決め、随時指導教官のアドバイスを受けて条例案の作成に着手した。

「空き家等の適正管理に関する条例」については、「空家等対策の推進に関する特別措置法」(平成26年法律第127号)があるため、法で規制する領域と未規制領域を意識して各自治体の実情に即した条例の制定に留意した。

また、先進自治体の条例として「京都市空き家の活用、適正管理等に関する条例」(平成26年4月1日施行)、「盛岡市空き家等の適正管理に関する条例」(平成27年4月1日施行)、「明石市空き家等の適正管理に関する条例」(平成27年3月31日施行)、「沼津市空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例」(平成27年4月1日施行)があり、適宜参考にした。

「京都市条例」は特別措置法施行前の条例であることからその先進性が参考になった。特に条例案作成で参考にして引用したのは、適正管理に関しては「明石市条例」、有効活用に関しては「沼津市条例」であった。

各班の構成は都市部から山間部の自治体の議員からなっているので、自治体の実情がそれぞれ異なっており、特定空き家の除去に重点を置くもの、空き家の有効活用に重点を置くものの双方の主張を取り入れる形で条例案の作成が進められた。

特別措置法との整合性などの指導教官のアドバイスを受けて班別に条例案を完成した。

条例案は特別措置法を踏まえて、特定空き家の適正管理、行政代執行を含む措置、有効活用に対する行政の支援までを規定した。

(様式 2-4)

日 時 平成 27 年 7 月 31 日 (金) 9:00~12:00
演 習 「発表・意見交換・講評」
指 導 井川 博 氏 吉田 悅教 氏

研修の内容と評価

前日に各班において作成した条例案を班別に発表した。
各班が発表した条例案は次の通り。

1班	虹川市空家等の適正管理に関する条例
2班	JIAM 市空家等の適正管理及び有効活用に関する条例
3班	三燐市空家等の適正管理に関する条例
4班	みらい市空き家等の活用、適正管理に関する条例
5班	徳増市議会基本条例
6班	唐崎市議会基本条例
7班	瑞浪市市民参加条例
8班	唐崎町・町民参加しあわせ条例
9班	9班市住民活動推進条例
10班	JIAM 村ふるさと参加応援条例

※条例名は各班で作成したとおり記載。

発表は前日に役割分担した発表者が行い、他班の質問者からの質問に対しては主として座長が答えた。高宮は4班で質問者を担当し、西田は2班で座長を担当した。

条例案の内容や役割分担等は「演習発表資料」のとおり。

発表後に指導教官から総括があった。

今回の研修は、今後福知山市において「空き家等の適正管理及び有効活用に関する条例」の制定に向けた取り組みを推進するために役立つ有意義な研修であった。

(別添資料)

写真・資料等

全国より議員 62 名が参加した

(様式1)

平成28年4月5日提出

福知山市議会議長 様

会派名 希望の会
代表者名 桐村一彦 

政務活動費研究研修視察報告書

1 視察年月日 平成27年11月19日(木)～20日(金)

2 視察先及び調査項目

(1) 兵庫県洲本市

「淡路島定住自立圏の取組状況と課題について」

(2) 高知県高知市

「高知市立市民図書館」訪問視察見学

(3) 高知県南国市

「子供・子育て支援制度」について

「男女共同参画総合施策」について

(4) 高知県香美市

「高知工科大学」訪問視察見学

3 参加者氏名

高宮辰郎、桐村一彦、藤田守、田渕裕二、西田信吾

4 経 費 調査研究費 100,712円(20,142.4円/1人あたり)

合計金額 100,712円

5 資 料 視察研修行程表・写真・資料(別添資料 1)

6 経費精算書 (様式3のとおり)



(様式2-1)

視察日 平成27年11月19日(木)
視察先 兵庫県洲本市人口 46,218人 (平成27年4月1日現在)
市面積 182.38 km² 議員定数 18人
調査項目 「淡路島定住自立圏」の取組状況と課題

調査の概要

◎洲本市における定住自立圏の現状

- ・淡路島は平成18年の市町合併で1市10町が3市(淡路市、洲本市、南あわじ市)になった。3市はいずれも5万人規模。
- ・平成24年10月に洲本市が定住自立圏構想の「中心市宣言」を行った。現在洲本市と淡路市で協定し構想を実施している。

取組内容は宣言前に予め決めておくことが必要である。

南あわじ市が参加しないのは不自然であるが、参加しなくても単独でやつていける豊かさと、洲本市が中心市になることへの抵抗があることが理由と考えられる。しかし、本構想実施以来、南あわじ市との関係が少し疎遠になってきている。ただ、今後南あわじ市が参加することに制度上の問題はない。

- ・本構想実施のメリットは交付税(7200万円)をもらえることや、連携市との協力関係が強化されたことがある。デメリットとしては特がない。ただ、徳島市は多くの周辺市町との協定を行っているため、市町ごとに連携が異なり苦労していると聞いている。今後は多様性を認めながら定住自立圏構想を活用する。具体的には空き家バンクなどを推進している。

まとめ (本市として参考にすべき点など)

- ・定住自立圏構想を実施することにデメリットはなく、早期の実現に向けた協議を行う必要がある。しかし、福知山市が中心市になることへの抵抗が予想されることから、それぞれの市町と真摯な話し合いが必要である。そのため、当初は綾部市、丹波市などの特に交流人口が多い市との協定による構想を始めて、その後に連携市を増やすことも有効な手法と考えられる。

(様式2-2)

視察日 平成27年11月19日(木)
視察先 高知県高知市 高知市立市民図書館
人口 337,472人 (平成27年4月1日現在)
市面積 308.99km² 議員定数 34人
調査項目 「図書館の運営管理状況について」

調査の概要

福知山市立図書館は、市役所に隣接した市民会館から平成26年6月に市民交流プラザふくちやまに移転オープンした。運営については、平成25年6月議会において、教育長から答弁されているように、福知山市独自の新たな図書館サービスの構築を進めていく必要があり、当面、市直営で運営されている。今後の運営方式について、直営並びに、指定管理方式について調査研究するために、高知市立市民図書館を訪れ、図書館長に運営状況等を視察研修させていただいた。

現在の高知市立市民図書館並びに高知市立点字図書館は、昭和42年に建設され、市民に広く活用され、子供たちの学習の場として永く親しまれてきた。しかしながら、いずれの施設も狭隘化、老朽化が進み、新しいサービスの展開が困難な状況になっており、耐震対策などの課題をも有している。一方、高度情報化社会を迎えるにあたり、図書館に求められる役割は多様化・専門化してきており、高知市では、高知県とともに、新しい図書機能の充実を目指すため、施設の建て替えを実施されているところである。本館の建設スケジュールは平成28年度完成の予定であったが、免震工法の問題により、平成30年末完成予定となっている。

図書館の運営については、直営を堅持し、指定管理者制度は導入しないこと。

まとめ

- ・市の方針を堅持するため、指定管理者制度の考えはない。
- ・平成27年6月から、県市図書館情報システムの統合に伴い、県立図書館と共同で、「宅配サービス」を行っている。
- ・建設予定の新図書館では、こども科学館も併設され、次代を担う創造性豊かな人材の育成を図り、科学的な見方や考え方を養う知的創造活動の場を提供するほか、年間の開館日数や、開館時間においても、300日超、平日9時30分～19時、土日9時30分～17時と設定されている。

本市では、図書館運営を直営とされているが、その中で現状に甘えることなく、顧客満足を最優先に進めていただきたい。

(様式2-3)

視察日 平成27年11月20日(金)

視察先 高知県南国市

人口 48,374人 (平成27年4月1日現在)

市面積 125.35km² 議員定数 21人

調査項目 「子ども・子育て支援制度について」

調査の概要

1 子育てを取り巻く背景

(1) 子育てを取り巻く環境の変化→深化・複雑化したニーズ

「働き方」：女性の社会進出、共働き世帯の増加

「暮らし」：景気の動向、価値観の多様化

「家庭」：未婚率の上昇、平均初婚年齢の上昇

(2) 子育てをめぐる現状と課題

- ①急速な少子化の進行 ②核家族化・子育ての孤立感 ③仕事と子育て両立の負担感 ④地域の実情に応じた提供対策が不十分

2 子ども子育て支援新制度

(1) 目的：急速な少子化の進行や核家族化や高齢化、地域の人間関係の希薄化など家庭・地域を取り巻く環境の変化に対応して、一人ひとりの子どもが健やかに成長できる社会の実現を目指して、地域の子ども・子育て支援の量の拡充と質の向上を進めること。

(2) 内容：①待機児童の解消 ②質の高い教育・保育の提供

3 南国市の取り組み

(1) 子ども・子育て支援新制度に向けた取り組み

- ①南国市子ども・子育て会議の開催 ②子ども子育て支援に関するニーズ調査の実施 ③南国市子ども・子育て支援事業計画の策定

(2) 取り組み

まずは・・・①利用者負担額(保育料)の引き下げ ②0歳児保育の拡充 ③放課後児童クラブの整備

そして・・・ばらばらですすめている子育て支援を→若い世代の結婚・妊娠・出産・子育ての希望をかなえることを目標に、切れ目なく一連の流れで支援できる体制整備が必要

(3) 南国市が目指す姿

「笑顔かがやく南国市 つながる ひろがる 子育ての輪」

まとめ

「南国市 子ども・子育て支援事業計画」を参考に子ども・子育てを取り巻く状況のデータとアンケート調査結果の分析を整理して、子ども・子育ての環境整備や

施策の具体的な展開を図る総合的な切れ目ない一連の流れで支援できる体制整備の考え方や施策は重要で参考となるものである。

視察日 平成27年11月20日（金）

視察先 高知県南国市

人口 48,374人（平成27年4月1日現在）

市面積 125.35km² 議員定数 21人

調査項目 「男女共同参画総合施策について」

調査の概要

南国市では、平成14年4月に「なんこく男女共生かがやきプラン（南国市男女共同参画総合施策）」を策定し、男女共同参画に関する施策に取り組んでいる。

今後のさらなる取り組みの充実を図るため、平成24年3月に「南国市男女共同参画推進計画」を策定。

男女共同参画を取り巻く社会的背景

1. ワーク・ライフ・バランスの視点 2. 女性の社会参画の重要性

男女共同参画の社会基盤づくり

1. 男女共同参画の意識啓発 2. 意思決定の場における男女共同参画の推進

働きやすい環境づくり

1. 就労支援 2. 働き続けやすい支援体制の整備

3. 農林水産業・商工自営業等における男女共同参画の推進

4. ワーク・ライフ・バランスの推進

学校教育における男女共同参画の推進 「人権教育等の推進」

地域社会における男女共同参画の推進 「社会活動への参加促進」

男女共同参画の意識啓発において

「基本的人権」が重要

まとめ

働きやすい環境づくりが重要であり、雇用促進や就労支援、働き続けられる風土、組織内での男女共同ワーク・ライフ・バランスの推進

(様式2-4)

視察日 平成27年11月20日(金)
視察先 高知工科大学(高知県県香美市)
学士課程2121人 修士課程208人 博士課程75人
教員数 298人(非常勤・客員含) 職員94人(非常勤含)
面積 16.8ha 延床面積72.886m² 国際交流40校
留学生 50人
調査項目 「大学運営と地域連携について」

調査の概要

1997年に公設民営により学校法人開校。「大学のあるべき姿を追求し、世界一流の大学を目指す」理念に、人材育成・研究等、地域社会への貢献を目標に運営。2009年公立大学法人高知工科大学設立。文系・工学系・公立化が改革の柱となっている。県と連携し地域再生を大学の使命として地域の知の拠点を推進し現在にいたる。

1 学生募集について

県内の学生募集枠はあるが、県市との連携について募集協定等の連は行っていない。公立になれば学生は集まるが、戦略を立てターゲットを絞り大学の特色出すことが必要。タイプは二山に分かれ。

2 公立後の評価について

高校の公立思考に後押しされている。私立大時代は特色が評価されながら、高校からは地方の私立大学に生徒を送ってもらえなかつた。公立化後は、状況は大きく変わり募集定員を下回ることはない。

3 就職状況について

教職員一体となって全国数百社の会社訪問を行い就職支援活動を行くなっている。結果は、就職率は実質95%。全国大学ランキング上位30位から50位以内。成果実数で社会から高評価を受ける。

4 産学官との取組みについて

産学プロジェクトを積み重ね、前期6年で20億の外部資金を調達。高知は産業が少ないため、本年より地域連携機構を立ち上げ高知県の地域連携をより進め地域産業の課題解決に向けて産学官連携への挑戦を続け、大学の社会貢献世界一を目指として取り組んでいる。

5 地域交流と連携について

地域のスタートアップ事業に大学の資金と学生支援を行い事業化に向けて連携と支援活動を行っている。観光鍾乳洞の外国人用多国語スマホアプリを開発し実際に使用中。行政の各種会議に教職員の派遣し、学生は各種イベント等に協力。中学生のイベントを学内で行い周知やPR交流を行っている。

6 市民・地域の学生支援について

公立化後、市は大学の地域連携活動に対して400万の予算付けで支援。大学は学生の地域連携計画に基づき資金の支出を行っている。学生2400人、教職員300人が毎日大学に通っているが、大学の周りにはコンビニや小売り店舗がない。商店や飲食店、商店街・商工会との連携を図り、学生生活がしやすい地域環境整備や生活支援活動を推進していく必要があると考えている。

まとめ

福知山公立大学の開学を目前に控え、高知工科大学の視察は大変有意義な視察となった。公立大学の開学一年目には学生は集まるが、2年目以降の学生募集には特色と明確な戦略が必要となってくる。特に、産学官の連携を推進し、研究分野での独自の資金調達など地域や企業が必要とする先進的な共同研究やものづくりへの共同体の形成などを推進する方法もある。今回の視察で、地方の大学としてのあり方と方向性、今後の福知山公立大学が直面する課題などを聞くことが出来た。今後も、独立行政法人法先進大学として、高知工科大学の動向を注視研究していきたい。

(別添資料)

写真・資料等

(様式1)

平成28年4月5日提出

福知山市議会議長 様

会派名 希望の会
代表者名 桐村一彦 

政務活動費研究研修視察報告書

1 研修年月日 平成28年1月18日(月)～19日(火)

2 視察研修先 地方議員研究会主催
場所「TKP金沢ビジネスセンター」

3 参加者氏名 高宮辰郎、桐村一彦、藤田守、田渕裕二、西田信吾
(1人4,000円のみ参加)

4 経 費 研修参加費 135,000円(15,000円/1人あたり)
振込料 864円
旅 費・交通費 153,540円(30,708円/1人あたり)
合 計 金 額 289,404円

5 研修項目 「教育改革は家庭教育支援から切り込め」
講 師 水野達朗氏 (大阪府大東市教育委員ほか)

6 資 料 視察研修行程表・写真・資料(別添資料 1)

7 経費精算書 (様式3のとおり)



(様式2-1)

日 時 平成28年1月18日(月)～19日(火)
講 義 「教育改革は家庭教育支援から切り込め」
講 師 水野達朗氏 (大阪府大東市教育委員ほか)

研修内容

○ 地域資源を活用した新しい家庭教育支援のカタチ 文科省が推進する家庭 教育 支援チームとは

文部科学省は、平成28年1月「一億総活躍社会の実現と地方創生」の推進のため、学校と地域が一体となって地域創生に取り組めるよう、中央教育審議会の3つの答申(※)の内容の具体化を強力に推進するべく、「次世代の学校・地域創生プラン～学校と地域の一体改革による地域創生～」を発表しました。

(※) 中央教育審議会答申(平成27年12月21日)

- ・「新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について」
- ・「チームとしての学校の在り方と今後の改善方策について」
- ・「こらからの学校教育を担う教員の資質能力の向上について～学び合い、高め合う教員養成コミュニティの構築に向けて～」

家庭、学校、地域が支え合える力が弱くなって、相互連携も図れなくなってきた。その隙間を中間支援機関(塾・民間支援機関・行政の支援チーム)が埋めている。家庭教育支援は教育の最小構成単位である「家庭」を重点的にサポートすることによって本来の支える力を取り戻していく。なぜなら、家庭は地域や学校を構成する一部であるから。

現状抱えている問題点

- ・地域における市民同士の関係性の希薄化・核家族化に伴い、家庭教育の情報不足や情報過多・父母世代と祖父母世代の価値観の確執・親が学校に求める要求が高い
家庭教育支援チーム(ファシリテーター、民生委員、主任児童委員、学生ボランティア、行政の福祉関係、教育委員会など)

○ 議員としておさえておきたい教育委員会の実際 新たに始まった新教育委員会制度とは

平成27年度の「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(地教行法)改正により、新教育委員会制度の改革・教育行政における責任体制の明確化・教育委員会の審議の活性化・迅速な危機管理体制の構築・地域の民意を代表する首長との連携の強化・いじめによる自殺等が起きた後においても、再発防止のために国が教育委員会に指示できること、を明確化した。

「政治的中立性の確保」は変わらない。教育委員会は引き続き執行機関。「総合教育会議」は首長と協議・調整は行うが、最終的な執行権限は教育委員会に留保されている。

教育委員の選任に関する課題・地域割り（地区代表制）の慣行・会派バランスによる慣行・教員や学校関係者が多い・子育て世代の委員が少ない・職種によっては教育委員との両立が難しい・退職後の名誉職になっている例が多い

まとめ(本市として参考にすべき点など)

- 家庭と学校と地域をつなぐ中間支援の重要性から家庭教育支援チームの役割が要であり、核家族化が進み地域との関係が希薄化する中で、地域学校家庭がバラバラになってしまうという課題が深刻になってきている。現状は中間支援として様々な機関その隙間を埋めているが、行政が地域資源を生かした家庭教育支援に踏み出し、「子どもを取り巻く環境」を埋める役割を担うことが期待される。
- 教育委員会会議の年間傍聴者数は、市町村教育委員会(1,719)年間傍聴者総数：平均3.7人。都道府県指定都市(67)64.9人。市町村教育委員会の大半(67.4%)傍聴0人。

開かれた委員会（土日祝開催など） 傍聴しやすい取り組みが必要と考える。

地域格差や過疎化による危機的状況を乗り切るのには、

- ・隣接する自治体同士の連携協力関係の構築が必要であり、小規模自治体同士が多いので都道府県の協力は必須である。
- ・民間やボランティア等の地域資源を有効活用・大学等の研究機関との連携も需要であり、場合によっては都市部との連携も必要となる。また、首長部局への事務委任や補助執行を活用などが考えられる。

日本では大きな教育改革は3度あった「明治維新」「戦後」そして「今」。この大きな変革期をプラスにとらえて日々の議員活動に取り組んでいく必要がある。

(様式1)

平成28年4月5日提出

福知山市議会議長 様

会派名 希望の会

代表者名 桐村一彦



政務活動費研究研修視察報告書

1 視察年月日 平成28年1月31日(日)～2月2日(火)

2 視察先及び調査項目

(1) 鹿児島県霧島市

「神話の里公園(指定管理)」訪問視察

(2) 鹿児島県霧島市

「移住定住空き家対策事業」について

(3) 熊本県八代市

「市民・行政提案型協働事業」について

(4) 熊本県宇城市

「公共施設マネジメント」について

3 参加者氏名

高宮辰郎、桐村一彦、藤田守、田渕裕二、西田信吾

4 経 費 調査研究費 333,807円(66,761.4円/1人あたり)

合計金額 333,807円

5 資 料 視察研修行程表・写真・資料(別添資料 1)

6 経費精算書 (様式3のとおり)



(様式2-1)

視察日 平成28年1月31日(日)
視察先 鹿児島県霧島市 神話の里公園 (指定管理施設)
調査項目 指定管理者としての課題と対策について

調査の概要

霧島市商工観光部観光課が所管 指定管理者：霧島神話の里公園株式会社

標高670mに位置し、錦江湾、桜島、晴天時は開聞岳までを一望できる。遊覧リフトやスーパースライダーなどアトラクションも揃い、市内外からの家族連れや観光客でにぎわっている。道の駅では地元物産、レストラン「ほっと霧島館」では、霧島黒豚料理などの霧島特産の味覚を楽しむことができる。観光農園ではブルーベリーを栽培(時期:7月中旬~8月上旬頃)入園…無料。

ロードトレイン…1人片道200円、遊覧リフト…1人1回500円(往復)、スーパースライダー…1人1回500円(リフト代含む)、他施設…パターゴルフ、ファンシースライダー、など公園としては充実した施設となっている。通年営業、年中無休。



まとめ (本市として参考にすべき点など)

水光熱費を指定管理料として補助を受けてはいるが、人件費や施設維持管理費はレストラン、公園施設、特産品の販売など、営業売り上げにて賄っているとの説明を受ける。県道223号線沿いにあり、集客率も高く安定していることも要因。

福知山市は広い面積の中に多くの文化施設、スポーツ施設、観光施設を有しており、今後の指定管理制度の在り方が問われている。行政バックアップからの脱却と民営活力や観光交流施策が重要である。

(様式2-2)

視察日 平成28年2月1日(月)
視察先 鹿児島県霧島市
人口 126,842人 (平成27年4月1日現在)
市面積 603.18 km² 議員定数 26人
調査項目 「移住定住空き家対策事業について」

調査の概要

霧島市は平成17年11月7日に、1市6町が合併して誕生。面積の約9割、人口の約3割が中山間地域。

事業の背景：中山間地域の人口減少高齢化等に伴い、コミュニティ機能が低下や生活サービス水準の低下により地域を維持することさえも困難となっている地域が増加。対策として生活基盤のハード対策や集落支援、移住定住促進事業を展開。

平成18年7月から「移住定住推進監」1名を配置、専門部署を設置し、情報発信のじゅうじつ・強化を進めた。中山間地域活性化グループを平成26年4月より設置。霧島市の魅力を情報発信：交通の便がよい・水がおいしい・食べ物がおいしい・自然環境がすばらしい・温泉がすばらしい。

移住定住促進補助制度の創設・霧島市移住定住促進に関する条例の制定(H20.4)・
移住定住促進空き家活用補助制度の新設(H27.4)

移住者実績：H18.7～H27.12までに、408世帯1,003人(県内498人、県外505人)

活動：移住イベント等参加事業・移住体験研修事業・PR活動

課題：さらなる活性化策・人口増加対策・空き家活用策・補助制度見直し

まとめ

HPの充実や定期的な情報提供、東京・大阪での広告掲載などPR活動に力を入れており、本市においても情報発信の重要性を感じた。

しかしながら「霧島」ブランドの力を痛感させられた。

今以上に「住んでみたい、住んでよかったです、住み続けたい」と胸を張れる「福知山市」の力をつけなければならない。

ブランド作りが必要。雇用の充実を図り、京都府北部の中心市としてのブランドを発信できるふるさとづくりを強く感じた

(様式2・3)

視察日 平成28年2月1日(月)

視察先 熊本県八代市

人口 130,911人 (平成27年4月1日現在)

市面積 680 km² 議員定数 32人

調査項目 「市民・行政提案型協働事業について」

調査の概要

平成17年8月1日、八代市と八代郡内1市2町3村が合併し新「八代市」となる。面積の約7割が中山間地域。

市民提案型協働事業の目的：複雑多様化する市民ニーズ、地域課題や社会的課題に対応していくため、NPOや地域で活躍されている団体など、様々な主体と行政とが、共に知恵と力を出し合いながら取り組んでいくことが必要であり、地域課題について市民活動団体の豊かな発想を生かした提案を募集し、提案団体と行政がパートナーとして、お互いの特性を尊重し協働による解決を図るもの。

概要：市民活動団体からの事業の提案を募り、行政と事業目的や内容、役割分担について話し合い、事業を実施。

行政提案型：平成27年度からは行政が公共的課題（テーマ）を設定し、その課題解決に市と共に実施する。

市民活動団体は地域の課題や問題に「気づき」、市への協働事業を「提案」、それぞれの強みを活かして対等な立場に立ち「協働」することで、活力あふれる住みよいまちづくりを行う。

- ・提案対象となる事業要件
- ・事業の期間
- ・事業経費
- ・審査選考

まとめ

本市も市民より事業提案の募集や採用を始めている。

市民目線の自由な発想を生かした事業が展開できるだけでなく、地域課題の解決のために、市民が主体となって事業を実施することで、行政でなく自分たちの力・能力で実施するために、地元を良くしたいという気運の醸成にもつながる。

(様式2-4)

視察日 平成28年2月2日(火)

視察先 熊本県宇城市

人口 60,033人 (平成27年4月1日現在)

市面積 188.56 km² 議員定数 22人

調査項目 「公共施設マネジメントについて」

調査の概要

平成17年1月15日、近隣5町が合併し「宇城市」となる。

面積の約6.5割が中山間地域。

全国的な課題である「公共施設マネジメント」。宇城市も合併による施設重複や類似の施設(図書館、福祉センター、公民館など)約230を抱え、老朽化修繕や維持補修費が増大。また耐震力不足湿雪も多数ある。

施設に限らず道路(1,020km)や橋(7.9km)といったインフラも同様に老朽化が進んでいる。

将来世代に負担を残さないために施設については、統合や廃止を行わざる負えない。
基本的な施設の考え方

- ①民間で同種・同様のサービスが提供されている施設
- ②同種のサービス提供施設が複数ある施設(旧態ごとにある施設)
- ③老朽化が著しい(耐震力不足)施設

「新しく作る」から「賢く使う」へ

「ハコモノ」として捉えるのではなく、施設の機能に着目することが必要。

まとめ

合併をした行政は、個別での自治体運営では従来の行政サービスを継続し続けることが難しいと判断した経緯ある。

本市では700を超える公共施設があり、比率もかなり高く、京都府においてはワースト2であり、早急かつ速やかな対応が望まれております。

傾向が強い「総論賛成、各論反対」に対する丁寧な説明、利用者への説明会開催など、理解を得るように市民に対する情報発信と地域住民の代表である議会・議員との十分な議論も行い、事業推進しなければならない。

(別添資料)

写真・資料等

(様式3)

経費精算書

会派名 希望の会

代表者名 桐村一彦

経理責任者 西田信吾



(単位：円)

支出月日	支出項目	支出金額	領収書 No.
7月6日	研修費	29,550円 9,850円×3人	NO①
7月6日	銀行振込 料	432円	NO①
7月13日	交通費 (JR旅費)	17,460円 @5,820円×3人	NO②
支出合計金額		47,442円	

支出科目： 研修 費
合計金額： 47,442 円

京銀現金自動預金支払機

ご利用明細書

●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●

お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容
270706	11時40分	お振込
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号
		科 目 □ 座 番 号
		2179
振込通番	振込手数料	金額
000033	¥432-	¥29550-
メッセージコード(銀行使用欄)	残高	
		**-
お振込先		
[REDACTED]		
サ"イ)セ"ンコクシヨウソンケンシユウサ イタ"ン 様		
ご依頼人 フクチヤマシキ"カイ キホ"ウノカイ 様		
090-5249-9341		
ご案内	〔お知らせ欄〕	
	おつり	**-

① ✓

京都銀行

② ✓

領 収 書

平成 27 年 7 月 13 日

福知山市議会 希望の会 様

金額 **¥17,460**

但し JR代金

現金 _____
小切手 _____
その他 _____

国際交流の一翼を担う
株式会社
KSAエンタープライズ福知山営業所
〒620-0866 京都府福知山市前田新町194番地
TEL 0773 (27) 1414 FAX 0773 (27) 8786



福知山～詹崎

(様式3)

経費精算書

会派名 希望の会

代表者名 桐村一彦

経理責任者 西田信吾



(単位:円)

支出月日	支出項目	支出金額	領収書 No.
7月22日	研修費	21,000円 10,500×2人	NO①
7月22日	銀行振込 料	432円	NO①
7月27日	交通費 (JR旅費)	11,640円 @5,820円×2人	NO②
支出合計金額		33.072円	

支出科目：研修費
合計金額：33,072 円

京銀現金自動預金支払機

① ✓

ご利用明細書

●本日は京銀をご利用いただきありがとうございます●

お取扱日	時刻	お取扱店番・ご利用内容
2707221044 [お振込]		
お取引銀行	お取引店番	お取扱番号
		4279
振込通番	振込手数料	金額
0000014	¥432	¥21000
メッセージコード(銀行使用欄)	残高	
0	**	
お振込先		
[REDACTED]		
サ"イ)セ"ンコクシチヨウソンケンシユウサ "イタ"ン 様		
ご依頼人 フクチヤマシキ"カイ キボ"ウノカイ 様		
090-5249-9341		
ご 案 内	〔お知らせ欄〕 おつり [REDACTED]	

京都銀行

② ✓

領 収 書

平成 27 年 7 月 27 日

福知山市議会 希望の会 様

現 金 _____
小切 手 _____
そ の 他 _____

金 額 **¥11,640**

但し JR代金



国際交流の一翼を担う
株式会社
KSA エンタープライズ福知山営業所
〒620-0866 京都府福知山市前田新町194番地
TEL 0773 (27) 1414 FAX 0773 (27) 8786



福知山～唐崎

(様式3)

経費精算書

会派名 希望の会

代表者名 桐村一彦

経理責任者 西田信吾



(単位：円)

支出月日	支出項目	支出金額	領収書 No.
11月17日	土産代	7,140円	NO①
11月18日	宿泊費 @6,580×5人	32,900円	NO②
11月19日	駐車代	540円	NO③
11月20日	レンタカ 一代	31,266円	NO④
11月20日	ガソリン 代	10,206円	NO⑤
11月19日	高速料金	18,460円	NO⑥
11月19日	駐車代	200円	NO⑦
支出合計金額		100,712円	

支出科目： 調査研究 費
合計金額： 100,712 円 (17.546月)

(1)

領 収 証

希望の会

様 No._____

★

¥ 17140 -

但

土産品(せんべい) 4

27年 11月 17日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

取 入
印 紙

コクヨ ウケ-1097

合同会社 ちきり屋

〒620-0872 京都府福知山市宇岡ノ

TEL 0773-22-3632 FAX 0773-22



(5)

希望の会

希望の会

(7)

希望の会

Mobil 納品書
(領収書)

(有)西川石油
南国インターSS
南国市左右山43-2
TEL:088-862-1808

2015/11/20(金)12:49 2015/11/20

上 様
10-53006-000002-05300-0000
売上 現金フリー(自SS)

6503 000120
レギュラー ¥5000
35.99L,] @139 L- 4 P- 4

合計 ¥5,000
(内消費税等 ¥370)

1万 5000 6千 1000
※上記にて領収書とさせて頂きます

平日 7:00~20:00
祝日 8:00~19:00
定休日 日曜日

No.7148

ゼネラル

領収書

(株)福知山石油

福知山SS

京都府福知山市末広町5-11

TEL:0773-22-4610

2015/11/20(金)19:45

現金フリー 様

30-1684101-000007 1684 3260

売上 現金フリー 手

シナジーレギュラー

110100 ¥5206

38.00L @137.0 L- 2 N- 2

小計 ¥5,206

(内消費税等 ¥386)

合計 ¥5,206

※上記にて領収書とさせて頂きます

営業時間 平日朝7時~夜8時迄

日 祭日 朝8時~夜8時迄

No. 5614

POS番号01

2015/11/20

県庁前通り地下駐車場

TEL 822-1175

領收書 11594

118198161404

141431

現金 5000

現金 2000

現金 2000

支出科目： 調査研究費
合計金額： 100,712 円 (33,440 円)

(2)

領 収 書

平成 27 年 11 月 18 日

福知山市議会 希望の会 様

現 金 _____
小切手 _____
その他 _____

金 額 ￥32,900

但し 高知サンライズホテル代金



国際交流の一翼を担う
株式会社
KSA エンタープライズ 福知山営業所
〒620-0866 京都府福知山市前田新町 194 番地
TEL 0773 (27) 1414 FAX 0773 (27) 8786



(3)

領 収 証

No._____

希望の会 様

27 年 11 月 19 日

★ ￥ 540 -

但 馬主車料金

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

高知市本町2丁目2番31号
高知サンライズホテル
代表者古谷博



貸渡料金精算明細書 (兼 ご請求書) Rental Agreement

お客様控

貸渡人

株式会社トヨタレンタリース京都

福知山店
福知山市末広町4-16-1RA610R
発行年月日: 平成 27年11月20日
貸渡N○: 1141206借名稱 桐村 一彦 様
借住所 京都府福知山市字上小田177

電話番号0773-22-8000

<お貸しする車両>

貸渡車両 アルファード (-14/12) 燃料 ガソリン
登録N○ 京都 300わ3260

料金クラス W3-K 車両クラス W3-K

<ご利用内容>

	予定貸渡	貸渡	メーター(Km)
着	11月20日20時00分	11月20日19時48分	61,958
発	11月18日20時00分	11月18日20時00分	61,209
利用分	2日 0時間00分	1日23時間48分	749

料金種別 ワゴン祭り 料金割引率 0%

添付品

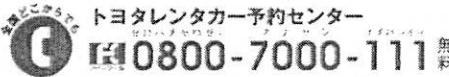
項目	予定料金	精算料金
基本料金	29,106	29,106
カード割引額(0%)	0	0
その他割引額(0%)	0	0
*	0	0
小計	29,106	29,106
免責補償料	2,160	2,160
特別装備料	0	0
添付品料金	0	0
ワンウェイ料金	0	0
燃料代	-	0
引取配車料	0	0
	0	0
ご利用額	31,266	31,266
リース無償代車	-	0
N.O.C	-	0
免責実費料	-	0
お支払額	31,266	31,266
内消費税	2,316	2,316
予約金	0	0
船乗車券	0	0
当日預り金	31,266	31,266
クレジット	VISA (住友) カー	
預り金合計	31,266	31,266
マイル・ポイント利用	0	0
ご請求金額	0	0

乗車人数 0名
返却営業店舗 福知山店 0773-22-8000 返却府県 県内

運転者氏名 桐村 一彦 様

ご請求支
出金内
額訳

トヨタレンタカー

ホームページトヨタレンタ楽ディブ
www.toyota.co.jp/rent/

希望の会 様

領 収 書

領収書N○ 0231237

平成 27年11月20日

Receipt

現金・小切手 0 円
クレジット 31,266 円
交通系 IC 0 円

収入印紙

トヨタレンタカーをご利用いただき、誠に有り難うございます。
ご利用料金として上記金額を正に領収いたしました。
(なお、扱者印無きもの、又は金額訂正したものは無効です)営業店舗 福知山店
住所 福知山市末広町4-16-1
電話番号 0773-22-8000

株式会社トヨタレンタリース京都

本社 京都市南区吉祥院向田東町16番地



Hertz



ETC利用照会サービス

[トップページ](#) | [ETC利用照会サービス利用規程](#) | [ご質問](#)

ETC利用証明書発行

1 利用規程**2 検索****3 発行**

利用証明書を発行する走行をチェックして、[発行]ボタンを押してください。(同一ページ内で最も選択可能)

表示内容の説明は[こちら](#)

2015年11月19日～2015年11月20日 ETCカード番号:*****00313132 車両番号:321

発行対象	利用IC(自)	利用年月日 時分	利用IC(至)	(割引前料金) (ETC割引額)	車種	備考
<input checked="" type="checkbox"/>	15/11/20 15:33 南国	15/11/20 18:51 和田山		¥6,080		1
<input checked="" type="checkbox"/>	15/11/20 15:33 坂出本線	15/11/20 17:01 早島本線		(¥4,220) (¥-1,950) ¥2,270		1
<input checked="" type="checkbox"/>	15/11/19 12:06 藍住	15/11/19 14:22 高知		¥3,650		1
<input checked="" type="checkbox"/>	15/11/19 11:54 鳴門本線	15/11/19 12:02 板野		¥440		1
<input checked="" type="checkbox"/>	15/11/19 11:35 洲本	15/11/19 11:54 鳴門本線		(¥1,950) (¥-590) ¥1,360		1
<input checked="" type="checkbox"/>	15/11/19 08:13 布施畠	15/11/19 08:47 洲本		(¥3,600) (¥-1,640) ¥1,960		1
<input checked="" type="checkbox"/>		15/11/19 07:51 柳谷合併(神戸)		¥150		1
<input checked="" type="checkbox"/>	柳谷合併	15/11/19 07:51 布施畠JCT出		(¥820) (¥-100) ¥720	1	415
<input checked="" type="checkbox"/>		15/11/19 07:46 大沢(全線)		¥150		1
<input checked="" type="checkbox"/>	15/11/19 07:11 福知山	15/11/19 07:43 神戸三田		¥1,680		1

全選択 全解除

平成27年11月5日

請求書

福知山市議会 希望の会 様

毎度格別なお引立てを頂き有難うございます。
下記のとおりご請求申し上げますのでよろしくお願ひいたします。

ご請求金額

¥ 32,900 円

銀行振込みの場合は、月 日までにお願いいたします。
振込み手数料はお客様ご負担にてお願いいたします。

【振込み先】

【派送・アリ】

管理 NO. 4063314

口座名 (株)KSAT・ンタープライズ

株式会社 KSAエンタープライズ

株式会社
福知山営業所

元620-0866

福知山市前田新町194

TEL0773-27-1414 FAX0773-27-8786

代表取締役

代表取
相当者

松井 稔

吉良 洋一郎

(別添資料)

全国より議員 延74名が参加した

(様式3)

経費精算書

会派名 希望の会

代表者名 桐村一彦

経理責任者 西田信吾



(単位：円)

支出月日	支出項目	支出金額	領収書 No.
12月25日	研修費	135,000円 @30,000×4人 @15,000×1人	NO①
12月25日	銀行振込 料	864円	NO①
1月20日	交通費 (JR旅費)	57,660円 @11,532円×5人	NO②
1月20日	宿泊費	45,500円 @9,100円×5人	NO②
1月20日	大型タク シ一代	47,330円	NO② ※
1月18日	移動タク シ一代	1,670円	NO③
1月19日	移動タク シ一代	1,380円	NO③
支出合計金額		289.404円	

※悪天候により公共交通全面不通となり、帰福日に金沢=敦賀間利用

希望の会研修(政務活動費支出)

研修日程

平成28年1月18日(月)
～1月19日(火)

研修先

石川県金沢市

支出内容	支出額(円)	支出先等
受講料 (1日目4人、2日目5人)	135,000	(株)地方議員研究会 $15,000 \times 4 + 15,000 \times 5$
受講料振込手数料	864	京都銀行
宿泊費(5人分)	45,500	ホテル金沢
JR券	57,660	福知山～金沢(特急券、乗車券) 敦賀～福知山(乗車券)
タクシー	3,050	金沢駅～研修会場 ホテル～研修会場
大型タクシー	47,330	金沢市～敦賀市(有料道路含む) (JR運休のため利用)
合計	289,404	

支出科目： 研修 費
合計金額： 289,404 円 (135,864 月)

(1)

電信扱

ご依頼日	年 月 日	27/12/25	預金払戻請求書による振込受付書 (兼振入手数料受取書)
京都銀行 融機印名	印	銀行 信金 信組 農協 労金 印	振込金受取書
お受印 預金種印 目	普通 当座 帰蓄 その他 印	右座番号 印	お振込金額 百万 千
おなまえ 人	(株) 地方議員研究会 様		135000 円
おなまえ ご依頼人	希望の会 会計 桐村一彦 様		カブシキガイシャナホウキイイン ケンキュウカイ キホウクイカイキリムラカスヒコ ヨカイケイキリムラカスヒコ
(おとこ) 福知山市宇田 (日中のご連絡先) 6773-23-2915			手数料 (消費税込み) 領収済 未領収 (後納扱) 864 円

当行をご利用いただきましてありがとうございます。

今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

このお振込は翌営業日に
手続きをいたします。

株式
会社 京都銀行
福知山駅南支店



収入印紙
(200円)
振込金+手数料
5万円未満
または
振込受付書
不要

* 振込依頼書に記載相違等の不備があった場合には、照会等のために振込が遅延することがあります。

* やむをえない事由による通信機器、回線の障害等によって振込が遅延することがありますのでご了承ください。

コードNo31010 ②

支出科目：研修費
合計金額：289,404 円 (150,490 円)

(2)

領 収 書

平成 28 年 1 月 20 日

福知山市議会 希望の会 様

金額 **¥150,490**

現金
小切手
その他

但し 金沢研修費用
(JR、タクシー、ホテル費用)



国際交流の一翼を担う
株式会社
KSAエンタープライズ福知山営業所
〒620-0866 京都府福知山市前田新町194番地
TEL 0773 (27) 1414 FAX 0773 (27) 8786



納品書等貼付

支出科目 研修費
合計金額 289,404円 (3050円)

(3)

希望の会 (研修会場)
JR金沢駅 → TKP金沢
ビジネスセンター

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。

車両番号 192号

2016年01月18日

乗車料金 ￥930円

立替金 円

(現金・チケット・クーポン)
上記の通り正に領収致しました。

株式会社 富士タクシー

金沢市御供田町ホ171-2

TEL (076) 237-1020

希望の会 TKP銀
ビジネスセンター → ホテル
金沢
金員 又 言正

No.3226

日付 2016年01月18日

車番 000000 0000

基本運賃 ¥740円

合計 ￥740円

上記の様に領収致しました

毎度ご乗車

有り難うございます

お忘れ物 お問い合わせは、

下記までご連絡ください

(個人) 曽我部タクシー
金沢市山科町東51
090-6275-0017

希望の会

ホテル銀 → TKP銀
ビジネスセンター

No.001

領収書

2016年01月19日09:21
車番 654

運賃 690円

計 690円

毎度ご乗車ありがとうございます。

 大和自動車交通株式会社
〒920-0362 金沢市古府2丁目77番地
金沢 076-266-5166
小松 0761-21-5300

希望の会
ホテル銀 → TKP銀
ビジネスセンター

No.002

領収書

2016年01月19日09:22
車番 631 運賃 690円

計 690円

毎度ご乗車ありがとうございます。

 大和自動車交通株式会社
〒920-0362 金沢市古府2丁目77番地
金沢 076-266-5166
小松 0761-21-5300

3050

(様式3)

経費精算書

会派名 希望の会

代表者名 桐村一彦

経理責任者 西田信吾



(単位:円)

支出月日	支出項目	支出金額	領収書 No.
1月30日	土産代	8,467 円	NO①
1月21日	宿泊費	86,500 円	NO②
1月21日	航空券 @32,300円×5人	161,500 円	NO②
1月21日	高速バス 代	14,050 円	NO②
1月21日	J R代	38,800 円	NO②
1月21日	タクシー 代	14,260 円	NO③
1月21日	霧島市バ ス代	2,680 円	NO④
1月21日	熊本市路 面電車代	1,700 円	NO⑤
1月21日	空港リム ジンバス	4,000 円	NO⑥
2月2日	J R代	1,850 円	N O ② - 1
支出合計金額		333,807 円	

希望の会視察決算(政務活動費支出)

視察日程

平成28年1月31日(日)
～2月2日(火)

視察先

- ①鹿児島県霧島市神話の里公園
- ②鹿児島県霧島市
- ③熊本県八代市
- ④熊本県宇城市

支出内容	支出額(円)	支出先等
土産品4	8,467	ちきり屋、やながわ
宿泊費(5人分-2泊)	86,500	霧島市 ホテル京セラ 熊本市 三井ガーデンホテル
航空券(5人)	161,500	伊丹～鹿児島 熊本～伊丹
高速バス料金	14,050	福知山～伊丹空港 (往復・回数券を含む)
JR券	40,650	国分～新八代(特急、新幹線) 八代～熊本、熊本～松橋、 松橋～熊本
タクシー	14,260	鹿児島空港～神話の里、ホテル 新八代～八代市
霧島市バス	2,680	神話の里～国分駅(4人)
熊本市路面電車	1,700	熊本駅～三井ガーデンホテル (往復)
空港リムジンバス料金	4,000	熊本駅～熊本空港
合 計	333,807	

支出科目： 調査研究 費
合計金額： 333,807 円 (8.467月)

(1)

領 収 証

希望の会

様 No. _____

★ 年 6.249-

但 土産品 3

28年 1月 30日 上記正に領収いたしました

内 訳 _____

税抜金額 _____

消費税額等(%) _____

合同会社 ちき

〒620-0872 京都府福知山市中町23

TEL 0773-22-3632 FAX 07



コクヨ ウケ-1097

(1)

領收証

No. _____

希望の会

様

H28年 1月 30日

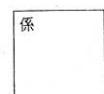
金額 ￥ 2 2 1 8 -

但 土産品 1

内
消費税等

現 金	_____
小切手	_____
...	_____

夢の里
株式会社 やながわ 福知山店
店長 堂本 浩敬
福知山市駅前88 和田ビル1階
TEL 0773-22-2840



HISAGO #787

支出科目： 調査研究費 ✓
合計金額： 333,807 円 (302,700 円)

(2)

領 収 書

平成 28 年 1 月 21 日

福知山市議会 希望の会 様

金 額 **¥300,850**

現 金
小切手
その他

但し 霧島、八代、宇城視察費用
(バス、飛行機、JR、ホテル費用)



国際交流の一翼を担う
株式会社
KSAエンタープライズ福知山営業所
〒620-0866 京都府福知山市前田新町194番地
TEL 0773 (27) 1414 FAX 0773 (27) 8786



(2)-1

領 収 書 希望の会 様

Receipt 領收年月日 2016. -2. -2
金額 ¥1,850

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR 乗車券類 JR tickets
(50040 5枚)
九州旅客鉄道株式会社
松橋駅
松橋駅 - MR 発行 60041-02

印紙税申告納
付につき博多
税務署承認済

JR 松橋駅 → JR 熊本駅

370円 × 5(人) = 1850円

支出科目 調査研究費
合計金額 333,807円 (14,260円)

(3)

希望の会

領 収 証

現金・券・クーポン・割引 No.1092

日付 2016年 01月 31日

車番 000980 0000

基本運賃 ¥7,570円

合計 ¥7,570円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車ありがとうございます

末重タクシー

鹿児島県霧島市溝辺町麓 1362-3
TEL 0995-58-2434

鹿児島空港 → 神詔の里 (4人)

希望の会

領 収 書

2016年 01月 31日 -009

メーター運賃 ¥770円

運賃料金計 ¥770円

合計 ¥770円

現金 支払 ¥770円

車番 3153

毎度ご乗車ありがとうございます。

上記金額正に領収致しました。

A T 交通株式会社

霧島市隼人町内山田 1-2-1

TEL 0995-42-1101

JR国鉄 → ホテル京セラ
(4人)

希望の会

領 収 証

現・チ・ク・割引 No.3420

日付 2016年 01月 31日

車番 000154 0000

基本運賃 ¥3,020円

合計 ¥3,020円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車 ありがとうございます

新川タクシー(株)加治木営業所

鹿児島県姶良市加治木町諏訪町184
TEL 0995-63-2223

鹿児島空港 → ホテル京セラ
(1人)

希望の会

希望の会

領 収 書

(A)

2016年 2月 1日

運賃 ¥1,490

合計 Amount ¥1,490

(有)観光タクシー

八代市建馬町 2-1-2

配車センター

TEL 0965 (34) 5678

本日のご乗車誠にありがとうございます。
お得なプリペイドカード販売中です。

車番: 00000120 運賃 No. 00000239
No. 0004

(A)と(B)

JR新川駅

↓

八代市役所

(5人乗り 2台使用)

毎度ご乗車ありがとうございます。
無線番号 207号
2016年02月01日

乗車料金 ¥1,410円
立替金 円

(現金・チケット・クーポン)
上記の通り正に領収致しました。

(有)昭和タクシー

八代市塩屋町 2番 26号

TEL 0965-35-4181(代表)

支出科目 調査研究費
合計金額 333.80円 (2,680円)

(4)

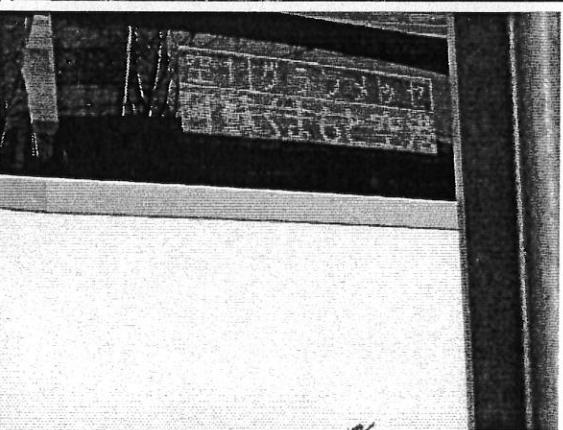
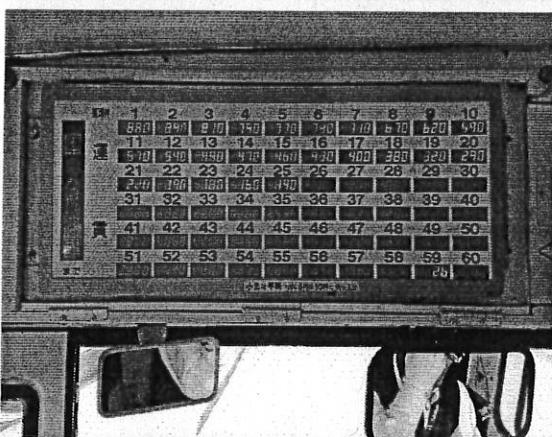
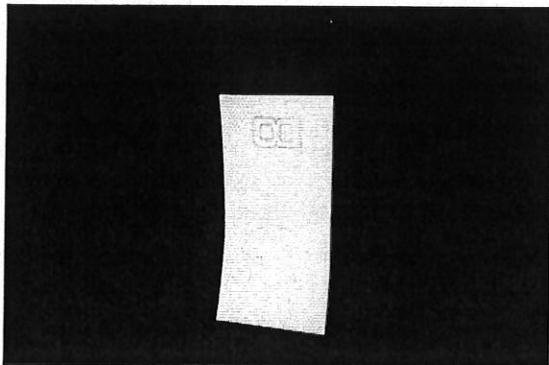
1月31日

霧島市バス (神話の里 → 国分駅)

$$670 \text{ 円} \times 4(\text{人}) = 2,680 \text{ 円}$$

別添 写真 参照

(整理券「8」は 670 円)



支出科目 調査研究費
合計金額 333.807円 (1,700円)

(5)

2月1日、2日

熊本市路面電車 (熊本駅 ←→ 三井ガーデンホテル)
(往復)

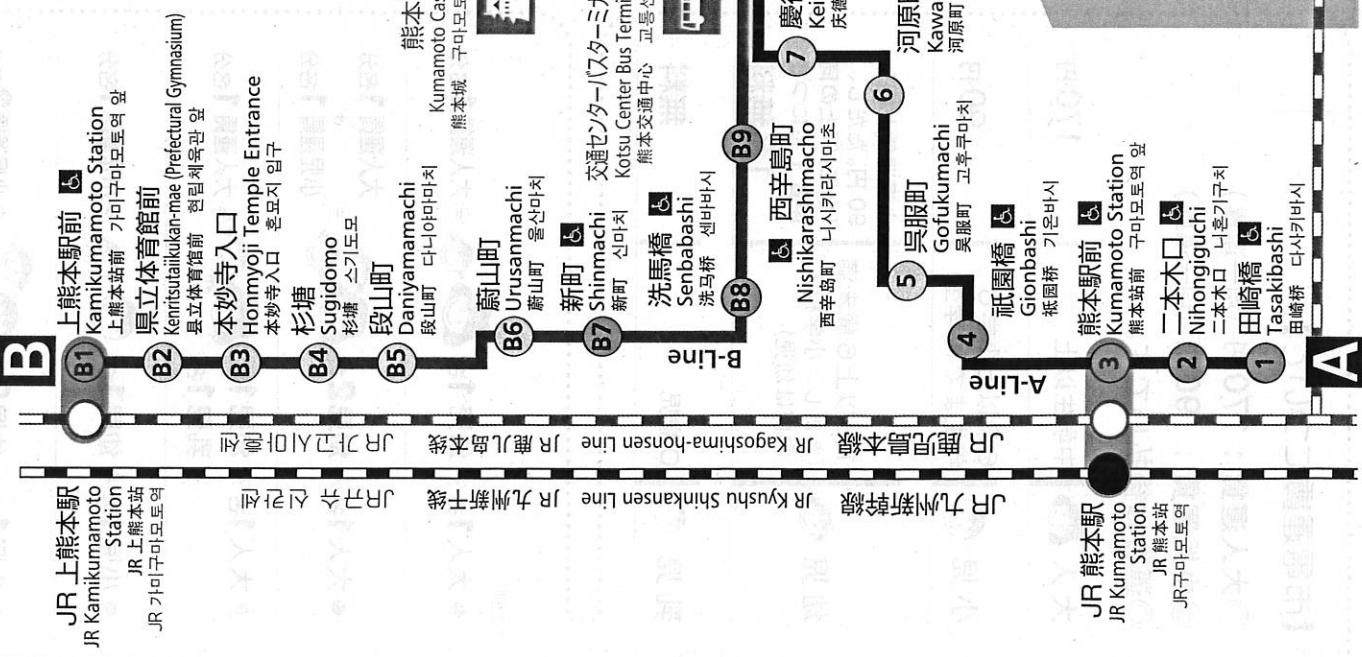
$$170\text{円} \times 5(\text{人}) \times 2 = 1700\text{円}$$

別添 熊本市電路線図 参照

熊本市電路線図 Kumamoto City Tram Route



Kumamoto City Tram



水前寺成趣園 (水前寺公園)
Suisenji Jōjuen (Suisenji Park)
水前寺成趣園 (水前寺公園)
스이전지조주언(스이전지공원)

神水・市民病院前
Kumamoto City Hospital (Municipal Hospital)

神水

市民

病院

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

前

支出科目： 調査研究費
合計金額： 333,807円 (4,000円)

(6)

領 収 証

No 142179

希望の会 様

金額	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
					¥	4	0	0	0

収入
印紙

但 束車券代として

内訳 税抜金額 ¥3,704-

消費税額(8%) ¥296-

平成28年2月2日 上記の通り正に領収いたしました。

⑥ 九州産交バス株式会社

本社 熊本市西区上代4丁目13番34号

発行所 運行本部 産交バスサービスセンター
熊本市中央区花畠町7番20号
TEL(096)325-0100

社印取扱者印無き
ものは無効とする

取扱者印

納品書等貼付

希望の会資料作成費(政務活動費支出)

支出内容	支出額(円)	支出先等	
コピ一代①	18	福知山市	✓
コピ一代②	316	福知山市	✓
インク代①	12,748	Joshin	✓
インク代②	2,548	前川太市商店	✓
インク代③	2,548	前川太市商店	✓
印刷用紙代①	1,447	ホームセンター・コーナン	✓
印刷用紙代②	868	ホームセンター・コーナン	✓
合 計	20,493		✓

支出科目： 資料作成費
 合計金額： 20,493円 (18円)

(公) 納入通知書兼領収書

口座番号	01090-7-960071	加入者名	福知山市会計管理者
------	----------------	------	-----------

平成27年度	番号	6700043567-00-00
--------	----	------------------

納付者	〒 - 福知山市希望の会
	希望の会 様

コピー代 平成27年度上半期（4月～9月分）	
---------------------------	--

納付金額	18円
------	-----

納入期限	平成27年10月15日
------	-------------

所属	01010000 市議会 議会事務局
----	--------------------

会計	01 一般会計
----	---------

款	20 諸収入
---	--------

項	05 雜入
---	-------

目	04 雜入
---	-------

節	01 雜入
---	-------

細節	50 コピー代
----	---------

説明	02 議会事務局
----	----------

上記のとおり納付してください。	
-----------------	--

福知山市長
松山 正治



上記のとおり領収しました。	
---------------	--

京都府福知山市 市町村コード 262013	
-----------------------	--

	領収日付印
--	-------



(納付者保管)

65000080620000	
----------------	--



A 4 2 7 6 7 0 0 0 4 3 5 6 7 0 0 0 0 A

納めるところ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
関西アーバン銀行	福知山支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、 兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）	

支出科目： 資料作成費
 合計金額： 20,493円 (316円)

(公) 納入通知書兼領収書

口座番号	01090-7-960071	加入者名	福知山市会計管理者
------	----------------	------	-----------

平成27年度	番号	6700082986-00-00
--------	----	------------------

納付者	〒 -
	福知山市希望の会
	希望の会 様

コピー代	平成27年度下半期（10月～3月分）
------	--------------------

納付金額	316円
------	------

納入期限	平成28年 4月 4日
------	-------------

所属	0101000 市議会 議会事務局
----	-------------------

会計	01 一般会計
----	---------

款	20 諸収入
---	--------

項	05 雜入
---	-------

目	04 雜入
---	-------

節	01 雜入
---	-------

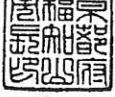
細節	50 コピー代
----	---------

説明	02 議会事務局
----	----------

上記のとおり納付してください。	
-----------------	--

平成28年 3月28日	
-------------	--

福知山市長	松山 正治
-------	-------



上記のとおり領収しました。	
---------------	--

京都府福知山市 市町村コード 262013	
-----------------------	--

領収日付印	
-------	--



(納付者保管)

65000154690000



A 4 2 7 6 7 0 0 0 8 2 9 8 6 0 0 0 0 A

納めるところ	
福知山市役所会計室及び各支所出納窓口	
京都銀行	本店・支店
京都北都信用金庫	本店・支店
京都丹の国農業協同組合	本店・支店
関西アーバン銀行	福知山支店
近畿労働金庫	福知山支店
但馬銀行	福知山支店
但馬信用金庫	福知山支店
福知山市内の京都農業協同組合	
福知山市内の中兵庫信用金庫	
近畿2府4県の郵便局（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県、和歌山県）	

支出科目 資料作成費
合計金額 20,493円
(12,748円)

Joshin

お買上明細書（領収書）

印紙税申告納付につき浪速
税務署承認済

お問い合わせ番号: 1729-4663-64422

管理No 1009220

U1	202524	担当	伝票番号
取引No.	64422	端末No.	4663
日付 2015年09月08日			

お名前	希望の会	様	電話 () -
-----	------	---	----------

お所				
----	--	--	--	--

00 ポイント発行済み	会員番号	2002094379825			
-------------	------	---------------	--	--	--

商品コード/品名	数量	単価	金額	現持	引発移	ポイント
4548056405807	1	1,080	1,080	持		50

1 インク	IGBK50					
(税別価格 1,000)						

2 4548056530806 インク	2	5,834	11,668	持		12
IC6CL50				まとめ値引		

3 2098892225159 商品外	1	10,804	0	持		
エコソインクリビキ*				(税別価格 0)		

4						
---	--	--	--	--	--	--

5						
---	--	--	--	--	--	--

1 現金	12,748	'税別価格'は参考表示です。			
2		税込小計 12,748			

3.その他					
-------	--	--	--	--	--

税込合計	12,748	内消費税等	944
前受金		*	944
残金			

*上記現金入金 (J-Debit含む) 及び金券等に含まれる消費税等です。
今回P 62P 累計P 296P P有効期限 2016/09

ポイントは1P=1円(税込)でご利用いただけます。

ワレットカード	取引No.	識別No.	承認No.	売上
---------	-------	-------	-------	----

--	--	--	--	--

--	--	--	--	--

--	--	--	--	--

予定日	配達	工事
-----	----	----

コード		
-----	--	--

時間帯		
-----	--	--

集金額		
-----	--	--

店入金	月 日 円	配達指示・約束事
-----	-------	----------

領収書No.		セイテイグ 戸建・集合()階 ヤツヤー	・引取 ・エレベーター
--------	--	----------------------------	----------------

U-3-1			
-------	--	--	--

1729 福知山店		
-----------	--	--

TEL 0773-24-4770		
------------------	--	--

販売員		
-----	--	--

キャシャー		
-------	--	--

お買上げごとにありがとうございます。
伝票(領収書)は大切に保管して下さい。

お問い合わせ番号: 1729-4663-64422



本レシートは大切に保管願います。レシートが無いと対応出来ない場合があります。商品の返品につきましては必ずこのレシートとポイントカード(お持たのお支帳)をお持ち下さい。※開封闇営商品の返品不可



支出科目： 資料作成費
合計金額： 20,493 円 (5,096円)

領 収 証

No._____

希望の会 様

28年 3月 12日

★ ¥ 2548-

但 インク

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

文具・事務用品・オフィス家具・OA機器

株式会社 **前川太市商店**

〒620-0942 福知山市駅南町2丁目261番地
TEL0773-23-3211代 FAX0773-23-3212

No._____

希望の会 様

28年 3月 30日

★ ¥ 2548-

但 プリンターアイシク

上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等(%)

文具・事務用品・オフィス家具・OA機器

株式会社 **前川太市商店**

〒620-0942 福知山市駅南町2丁目261番地
TEL0773-23-3211代 FAX0773-23-3212

支出科目： 資料作成 費
合計金額： 20,493 円 (2315円)

領 収 証 A 026772

希望の会

様

2015年11月28日

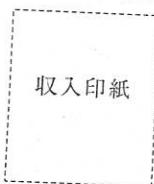
金額

¥19,447

内消費税 ¥107.-

内訳

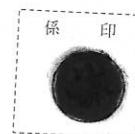
上記正に領収いたしました



住いと暮らしの総合店
ホームセンター
コーナン商事株式会社

京都府福知山市駅前町352番地
TEL 0773-24-5212

当社はこの用紙にプリンター印字以外の領収証は発行致しません。又係印なきものは無効です。



希望の会 領 収 証

2016年03月30日(水) ✓

¥868-

(消費税 64円を含みます)
コーナン商事株式会社

〒593-8324 堺市西区鳳東町6-637-1

福知山店 TEL 0773-24-5212 現口 掛口 クレロ S R 口

*保管上のお願い
財布等で保管戴く場合、印刷面を内側に折って保管願います。

0001-4522-0696